

# 毒キノコに要注意！

食用のキノコと確実に判断できないキノコは採らない！ 食べない！ 売らない！ 人にあげない！

## 食中毒例が多いキノコ①

### ツキヨタケ



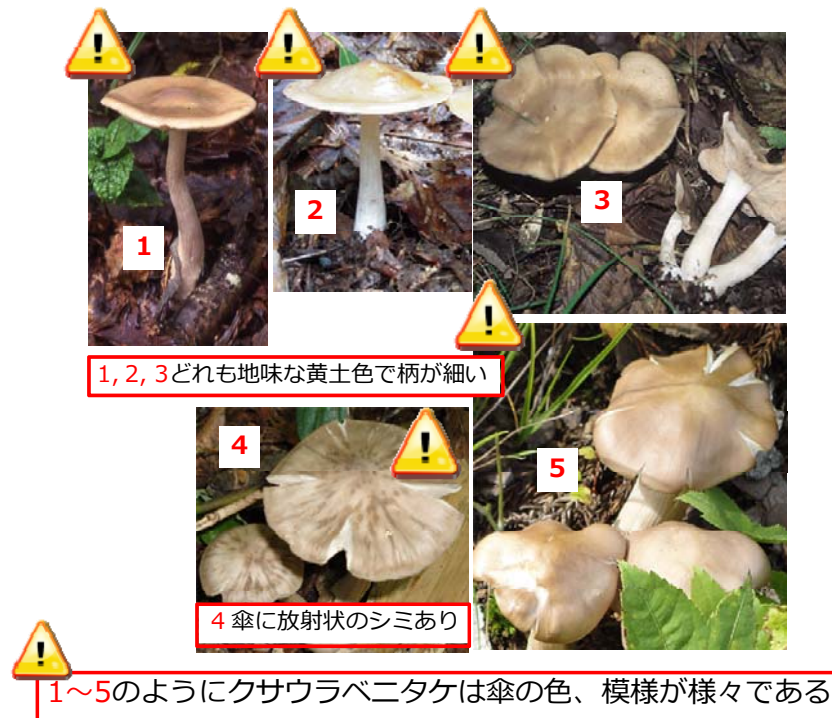
間違えやすいキノコとの比較



！ポイント： 黒いシミと柄の付け根の隆起  
図鑑のように光って見えない

## 食中毒例が多いキノコ②

### クサウラベニタケ



！ポイント：

- 柄がきゃしゃで細いものが多い
- ヒダは、熟すとピンク～肉色
- ウラベニホテイシメジ (食用) よりも小さい
- 判断に迷ったら採らない

# 毒キノコに要注意！

## 食中毒例が多いキノコ③

### ニガクリタケ



ニガクリタケは傘がレモン色から茶色のものまである。ひだはオリーブ色(うすい緑)

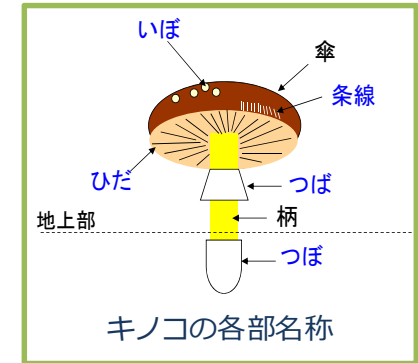


よく似ている食用きのこ  
クリタケ(上)は栗色から茶色で傘が3~8 cm程度。若いものでは傘に繊維状の破片のようなものが見られる。ひだは白から黄土色になる。柄はニガクリタケよりは少し太めである。傘が開くと、裂ける物がある。

## 俗名で呼ばれている場合に要注意

### ツキヨタケの地方名(俗名)

つきよ、くまべら、わたり、  
どくもたし、どくきのこ(岩手県)  
つきよだけ、つきよだけ、  
どくあかり、きかりきのこ、  
ひかりだけ(秋田県)、  
ひかりごけ(新潟県)、  
くまべら、こうずる(富山県)、  
ぶなたろう(福井県)



### クサウラベニタケの地方名(俗名)

めじんなかせ(岩手、青森県)、  
にたり(埼玉県、前橋市)、  
あぶらいつぼん(前橋市)、  
ささしめじ(金沢市)、にせしめじ(秋田、青森地方)、  
うすすみ、さくらっこ、どくよもだけ、どくしめじ(秋田県)  
いつぼんしめじ(岩手、新潟、富山、長野県)と呼ばれることあり

福島などでは、ウラベニホテイシメジ(食用) = イッポンシメジと呼ばれている。つまり、  
「イッポンシメジ」と呼ぶキノコは3つ存在する。  
1. クサウラベニタケ(毒) 2. ウラベニホテイシメジ  
3. イッポンシメジ(毒)

### ニガクリタケの地方名

はな、にがくり、くりたけのはな(長野市)、  
どくあがたけ、どくあかもだし(秋田県)、すずめたけ(青森県)、  
にがっこ(にぎゃっこ、にがこ)(東北地方)